

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		担当部課	部課コード	090400	2998-9373
事業コード	ふるさとのみどり啓発事業	みどり自然課			
090407			グループ	保安全管理・緑化G	
開始年度		平成 18 年度	終了年度	平成 年度	

事業の概要	事業の種類別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢のみどりの基本計画			ふるさと所沢のみどりを守り育てる条例、所沢市緑の基金条例
	関連・類似事業	みどりの基本計画推進事業、緑の基金積立事業、花と緑のオアシスづくり推進づくり事業			
	総合計画の体系	章 環境・自然	節 みどりの保全・公園の整備	基本方針	市民参加によるみどりを支える仕組みの充実
事業開始の背景	昭和61年に緑地の保全及び緑化の推進に係る施策の進展を図るために「緑の基金」が創設され、市民から寄せられた募金・寄附金を本基金に積み立てるため、緑の基金積立事業が開始された。その後、生物多様性の保全など自然環境を重視することや「みどりの基本計画」の改定により、さらにふるさとのみどりの啓発を積極的に行うこととなった。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	ふるさとのみどりの啓発を図り、緑地保全及び緑化推進への市民の関心を高めるため。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	343,067 人
	市民			平成 27 年度	323,321 人
事業の具体的な内容及び実施方法					
<p>当のみどりを認識してもらうため、ホームページの充実を図り、市民の森等の紹介や緑地の保全活動状況など、ふるさとのみどりの啓発を行う。みどりにふれあう機会として、「みどりのふれあいウォーク」を実施していく。</p> <p>「みどりのカーテン」を市民に広く実施してもらうため、朝顔とゴーヤの種子袋を配布し、街中のみどりの創出を図る。</p> <p>「緑の基金」百円玉募金運動を展開し、本基金の周知を図るとともに、募金協力者に家庭用緑化苗木等を配布し、市民の緑化意識の向上を図る。</p> <p>市内各まちづくりセンター等(民間施設を含む計30箇所)に「緑の基金箱」を設置し、本基金の周知を図るとともに、市民等からの募金を募る。(寄せられた募金は定期的に回収し、「緑の基金」への積み立て作業を行う。)</p>					

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
予算現額		501,649		3,542		2,407	
決算(見込み含む)		502,324		3,257			
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.45 人)	(0.00 人)	(0.40 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
正規職員人件費		2.85 人	24,855	1.85 人	16,021		
事業費合計		527,179		19,278			
財源内訳	一般財源	526,419		17,649			
	国・県支出金	0		0		0	
	その他()	760		1,629		1,386	

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績	みどりのカーテンコンテスト応募数			60	58	60	60
	啓発用種子袋の配付数	「緑の基金募金協力」、「みどりのカーテン」等の啓発用種子袋		6,000	8,000	8,000	6,000

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
								目標値	実績
								成果指標	みどりのふれあいウォーク参加人数
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	226	92	どちらかをチェックしてください		

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	<ul style="list-style-type: none"> みどりのカーテンコンテストの投票を、土日休日でも可能とした。 みどりのふれあいウォーク開催時にトイレ不足によるトラブルを防ぐため、仮設トイレをコースに設置した。 	飯能市をあげての2デイマーチの開催と重なってしまったため。

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 効率化	理由	ウォーキングイベントでは、参加者の歩行マナーが問題となる。歩行マナー問題を改善することにより、ウォーキングイベントの内容の充実化や、更なる参加者数を増やすため。
	<input type="checkbox"/> 終了	次年度予算 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	専門の交通誘導員を配置し、参加者の交通ルール・マナーへの注意喚起を強化し、より安全にイベントを遂行する。
評価日	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性	
	みどりのふれあいウォークフリーレットの配布場所を見直し、適切な箇所に配布することにより、多くの方々に周知を図る。		所沢の一大イベントとなるよう、規模の拡大、イベント内容の充実化を図っていく。	
評価日	H28.8.15	評価者職氏名	みどり自然担当 関谷 佳和	

環境影響	有益な環境影響	1-1地球温暖化対策の推進	3-1みどりの保全と創出	有害な環境影響を及ぼす原因活動	事務文書の作成	規制を受ける環境法令等	無
		3-3生物多様性の保全	5-1景観・美観の保全と形成			緊急事態	無